

2008年3月期 決算説明会

井関農機株式会社

取締役社長 蒲生 誠一郎

2008年5月22日

目次

1. 2008年3月期 決算の概要
2. 2009年3月期 通期業績予想

1. 2008年3月期 決算の概要

業績の概要

(単位：億円、%)

科 目	07/3 実績		08/3 実績		前期比 増減	08/3 業績 予想	業績 予想比 増減
	金額	比率	金額	比率			
売上高	1,537	100.0	1,447	100.0	△90	1,450	△3
(国内)	1,349	87.7	1,227	84.8	△122	1,240	△13
(海外)	188	12.3	220	15.2	+32	210	+10
営業利益	22	1.5	7	0.5	△15	5	+2
経常利益	13	0.8	0	0.0	△13	0	-
当期純利益	0	0.0	△15	△1.0	△15	△15	-

国内売上高の内訳

(単位：億円)

	07/3 実績	08/3 実績	前期比		08/3 業績 予想	業績 予想比	
			増減	備考		増減	備考
整地機	293	269	△ 24	トラクタ : △26	263	+ 6	トラクタ : + 4
栽培機	106	115	+ 9	田植機 : + 9	115	-	田植機 : + 1
収穫調製機	287	242	△ 45	コバイン : △34	239	+ 3	コバイン : + 1
農業機械計	686	626	△ 60		617	+ 9	
作業機・部品	298	279	△ 19	作業機 : △16	280	△ 1	
施設工事	63	40	△ 23		53	△13	
農機関連(*1)	186	176	△ 10		181	△ 5	
その他 (*2)	116	106	△ 10		109	△ 3	
合計	1,349	1,227	△122		1,240	△13	

*1 修理収入、農業用資材等

*2 コイン精米収入等

海外売上高の内訳

(単位：億円)

	07/3 実績	08/3 実績	前期比 増減	備 考	08/3 業績 予想	業績 予想比 増減
北 米	65	54	△11	OEM供給先の在庫調整	57	△ 3
欧 州	83	106	+23	代理店実売が引続き好調	99	+ 7
アジア	22	39	+17	韓国向けが増加	36	+ 3
(内、中国) *	(7)	(13)	(+ 6)	中国は田植機需要拡大	(10)	(+ 3)
オセアニア	4	5	+ 1		5	-
製品 計	174	204	+30		197	+ 7
部品その他	14	16	+ 2		13	+ 3
合 計	188	220	+32		210	+10

* 中国の売上は1～12月の実績

営業利益

(単位：億円、%)

科目	07/3 実績		08/3 実績		前期比 増減	08/3 業績 予想	業績 予想比 増減
	金額	比率	金額	比率			
売上高	1,537	100.0	1,447	100.0	△90	1,450	△3
売上原価	1,053	68.5	996	68.8	△57	998	△2
売上総利益	484	31.5	451	31.2	△33	452	△1
販管費	462	30.0	444	30.7	△18	447	△3
営業利益	22	1.5	7	0.5	△15	5	+2

※前期比増減要因

減収による粗利減 : △28、減産による粗利率悪化等 : △7、減価償却費制度変更 : △4、
 為替効果 : +3、希望退職・給賞与削減効果 : +21

※業績予想比増減要因

売上未達による粗利減 : △1、販管費圧縮 : +3

経常利益、当期純利益

(単位：億円)

	07/3 実績	08/3 実績	前期比 増 減	08/3 業績 予想	業績 予想比 増 減
営業利益	22	7	△15	5	+ 2
金融収支	△11	△12	△ 1	△12	-
その他営業外収支	2	5	+ 3	7	△ 2
経常利益	13	0	△13	0	-
特別利益	-	15	+15	15	-
特別損失	△ 5	△20	△15	△19	△ 1
税前利益	8	△ 5	△13	△ 4	△ 1
税、税調整額	△ 8	△10	△ 2	△11	+ 1
当期純利益	0	△15	△15	△15	-

※前期比増減要因 [特別利益] 有価証券売却益：+14、その他：+1
 [特別損失] 希望退職者募集に伴う特別退職金：△9、その他：△6

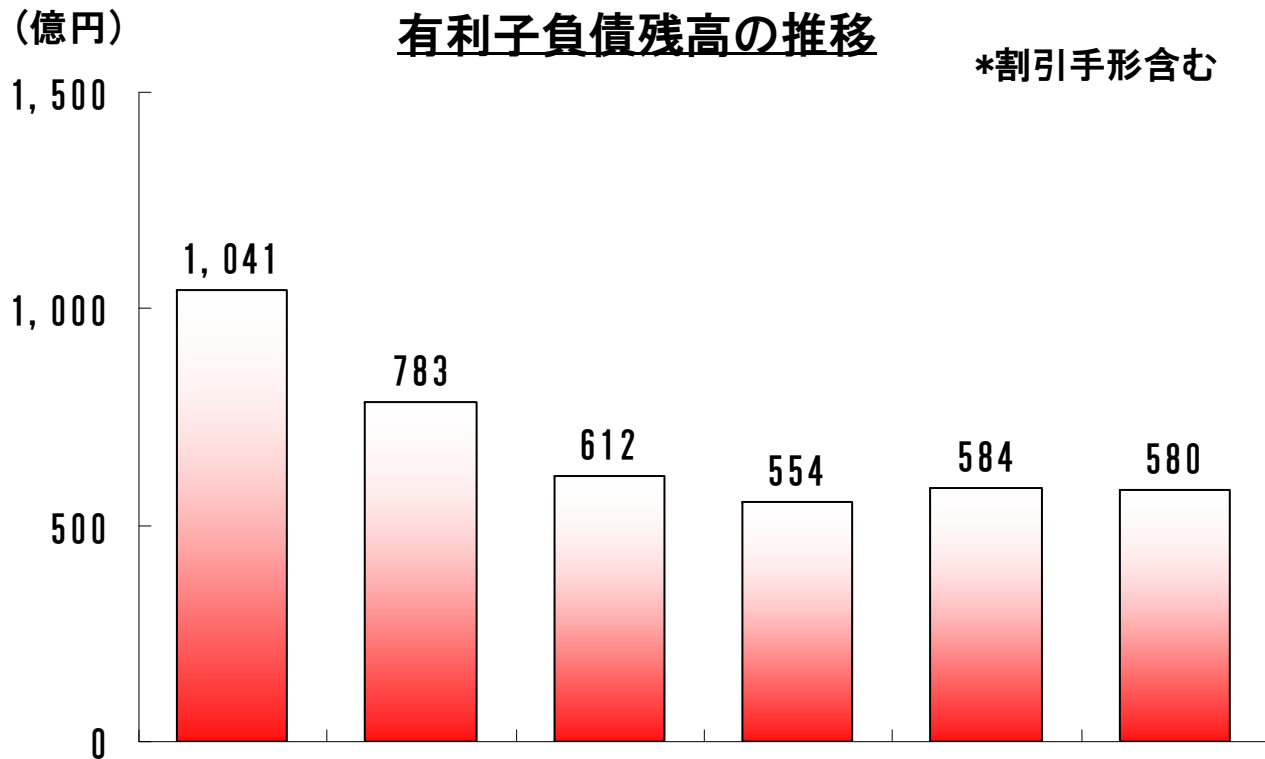
※税、税調整額特殊要因 単体の繰延税金資産取崩 : △10
 製造子会社の過年度法人税等戻入れ : + 9

バランスシート

(単位：億円)

科 目	07/3 実績	08/3 実績	前期比 増 減
現金・預金	53	58	+ 5
売掛債権	320	289	△ 31
棚卸資産	455	426	△ 29
(うち製品在庫)	(287)	(271)	(△ 16)
その他流動資産	36	34	△ 2
固定資産	950	925	△ 25
資産合計	1,814	1,732	△ 82
借入金・社債	583	579	△ 4
その他負債	674	628	△ 46
(負債計)	(1,257)	(1,207)	(△ 50)
純資産	557	525	△ 32
(うち利益剰余金)	(55)	(41)	(△ 14)
負債・資本合計	1,814	1,732	△ 82

有利子負債残高と財務指標



	03/3	04/3	05/3	06/3	07/3	08/3	
D/Eレシオ	2.2	1.6	1.2	1.0	1.1	1.1	(倍)
自己資本比率	21.6	24.8	27.1	30.5	29.8	29.4	(%)

2. 2009年3月期 通期業績予想

国内農政の動き

我が国の食料供給力確保に向けて ～21世紀新農政2008（抜粋）～

モノ：国産農産物を積極的に活用

- ①米利用の新たな可能性の追究
- ②飼料自給率の向上
- ③加工・業務用向け国産農産物シェア回復
- ④農林水産物・食料輸出促進

ヒト：担い手経営を育成

- ①水田・畑作経営所得安定対策の着実な推進
(旧名：品目横断的経営安定対策)
- ②農内外からの若者の就農促進

土地：食料生産基盤である農地確保

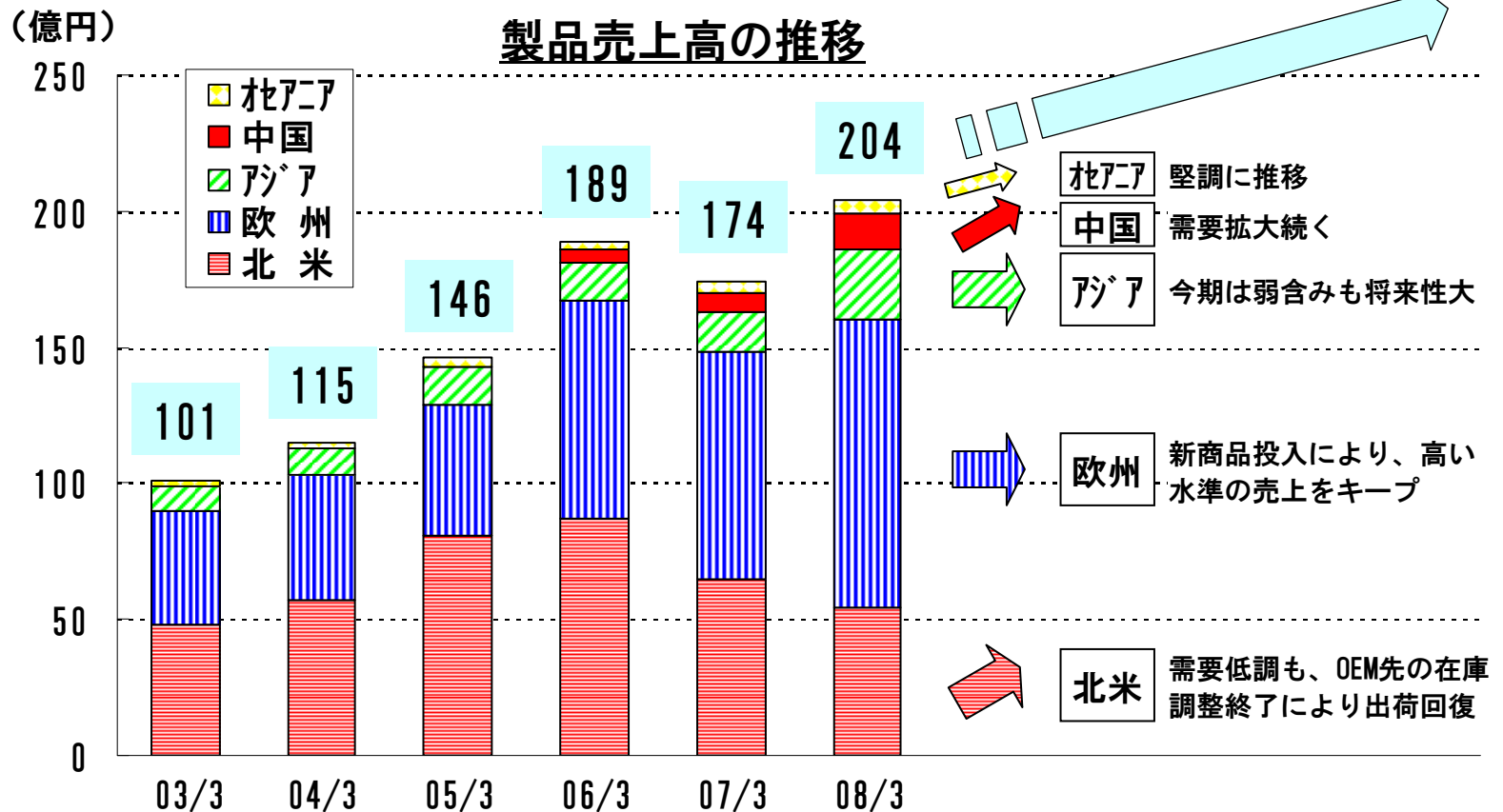
- ①農地貸借規制の見直し、面的集積
- ②リース方式による一般企業等の参入

食料自給率45%の達成と
不測時における
安定供給体制の確立

技術：農業の潜在能力を発揮

- ①技術開発の加速化
新たな省力栽培システム等の
新技術開発の推進

海外売上高の推移と見通し



海外総売上高	122	133	159	205	188	220	(億円)
海外売上比率	7.8	8.7	10.1	12.7	12.3	15.2	(%)

20%以上

2009年3月期 通期業績予想

(単位：億円、%)

科 目	08/3実績		09/3業績予想		増減
	金額	比率	金額	比率	
売上高	1,447	100.0	1,545	100.0	+ 98
(国内)	1,227	84.8	1,305	84.5	+ 78
(海外)	220	15.2	240	15.5	+ 20
営業利益	7	0.5	33	2.1	+ 26
経常利益	0	0.0	19	1.2	+ 19
当期純利益	△ 15	△1.0	6	0.4	+ 21

・ 想定為替レートは、米ドル：105円、ユーロ：155円

通期業績予想（国内売上高の内訳）

（単位：億円）

	08/3 実績	09/3 業績予想	増減	備 考
整地機	269	280	+11	トラクタ+7、耕うん機+3
栽培機	115	123	+ 8	田植機+8
収穫調製機	242	257	+15	コンバイン+12
農業機械計	626	660	+34	
作業機・部品	279	295	+16	
施設工事	40	58	+18	
農機関連(*1)	176	182	+ 6	
その他 (*2)	106	110	+ 4	
合 計	1,227	1,305	+78	

*1 修理収入、農業用資材等

*2 コイン精米収入等

通期業績予想（海外売上高の内訳）

（単位：億円）

	08/3 実績	09/3 業績予想	増減	備 考
北 米	54	65	+11	OEM先在庫調整終了
欧 州	106	108	+ 2	
アジア	39	40	+ 1	
（内、中国）	（ 13）	（ 18）	（+ 5）	補助金増加による需要拡大
豪州他	5	7	+ 2	
海外製品計	204	220	+16	
部品その他	16	20	+ 4	
合 計	220	240	+20	

通期業績予想（営業利益）

（単位：億円、％）

科 目	08/3 実績		09/3 業績予想		増減
	金額	比率	金額	比率	
売上高	1,447	100.0	1,545	100.0	+ 98
売上原価	996	68.8	1,058	68.5	+ 62
売上総利益	451	31.2	487	31.5	+ 36
販管費	444	30.7	454	29.4	+ 10
営業利益	7	0.5	33	2.1	+ 26

通期業績予想 (経常利益、当期純利益)

(単位：億円)

科 目	08/3 実績	09/3 業績予想	増減
営業利益	7	33	+26
金融収支	△12	△13	△ 1
その他営業外収益	14	7	△ 7
その他営業外費用	△ 9	△ 8	+ 1
経常利益	0	19	+19
特別利益	15	1	△14
特別損失	△20	△ 6	+14
税、税調整額	△10	△ 8	+ 2
当期純利益	△15	6	+21

トピックス

特許庁による平成20年度 知財功労賞の受賞

平成20年度 産業財産権制度活用優良企業等表彰

《特許庁長官表彰（特許活用優良企業）》

企業名：井関農機株式会社
代表者：代表取締役社長 蒲生 誠一郎
所在地：愛媛県松山市馬木町700番地
資本金：22,784百万円
従業員：6,516人（2007年12月末現在、連結）
設立：1926（大正15）年8月
事業内容：トラクタ、田植機、コンバイン、籾摺機、乾燥機、精米機、
 野菜作機械、農業用施設等の製造・販売

【受賞のポイント】

知的財産の重要性に対する認識が高く、事業戦略、研究開発戦略、特許戦略を三位一体として展開し、知的財産重視の経営が同社の柱の一つとなっている。

特許部が独自に調査・分析して作成した特許情報を元に開発テーマを提案する等、研究開発活動にも積極的に関与している。

また、効率的な特許管理の徹底により、2006年には、特許査定率90.4%（全出願人の平均48.5%）も達成し、「三年連続特許査定率日本一」であることを、営業部門のセールストークの一つとして積極的に活用している。

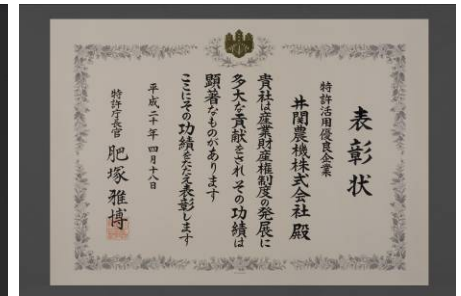
四国地域知的財産戦略本部での講演や愛媛県知的財産戦略策定委員の派遣など、地域の産業財産権の円滑な運営にも貢献している。

【保有権利に基づく製品例】



乗用田植機「さなえPZ」
 特許第2091045号
 特許第2773293号他

トラクタ「GEAS AT33」
 特許第3891171号
 特許第3605991号他



将来の見通しに関する記述についての注意

- ・本資料は、情報提供を目的として作成しており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、潜在的风险や不確実性が含まれており、経済情勢や市場動向の変化等により実際の結果と必ずしも一致するものではありません。
- ・ご利用に際しては、ご自身の判断でお願い致します。
本資料に掲載している業績予想や目標数値に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。